

「防災・減災シンポジウム」の開催

～今、災害に強いしなやかな社会づくりを考える～

北海道開発局では、11月5日の「津波防災の日」に伴い、『日本海溝・千島海溝巨大地震へいかに備えるか』や『自助・共助・公助の調和が取れた「災害に強くしなやかな社会づくり」への取組』を考える機会として、下記のとおり「防災・減災シンポジウム」を開催します。

記

- 1 日 時 令和4年10月31日（月）14：00～16：00
- 2 開催方法 会場（100名）及びWEBによるライブ配信（150名）
（会場：苫小牧市文化交流センター アイビー・プラザ
苫小牧市本町1丁目6-1）
※土木学会継続教育（CPD）の認定プログラムです。
- 3 内 容 ○「胆振地域の地震・津波対策の取組」
・事例1 苫小牧市（市民生活部危機管理室 室長 前田 正志 氏）
・事例2 室蘭市（総務部防災対策課 課長 武田 学 氏）
○基調講演：「命を守る」迫り来る日本海溝・千島海溝沿い巨大地震への対応
・東京大学大学院情報学環 特任教授 日本災害情報学会 会長
片田 敏孝 氏
- 4 参加申込 参加を希望される方は、必要事項を記入の上、10月24日（月）までにメール
又はFAXにてお申し込みください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事業振興部 防災課 災害対策管理官 佐藤 茂一（内線 5954）

事業振興部 防災課 防災専門官 五十嵐 拓（内線 5911）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



～今、災害に強いしなやかな社会づくりを考える～

防災・減災シンポジウム

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への備え



2011年 東日本大震災 苫小牧港：苫小牧漁業協同組合提供（左）、苫小牧港管理組合提供（右上、右下）

日 時：2022年10月31日（月）
14:00～16:00

会 場：★苫小牧市文化交流センター アイビー・プラザ
（苫小牧市本町1丁目6-1 JR苫小牧駅南口から徒歩20分）

※駐車スペースが約70台と限られております。

公共交通や乗り合わせでの来場にご協力をお願い致します。

（施設駐車場満車時は近隣施設の駐車場を利用いただく場合がございます。）

：★Zoomウェビナーにて会場よりライブ配信

第1部 胆振地域の地震・津波対策の取組

- ・事例1 苫小牧市（市民生活部危機管理室 室長 前田正志氏）
- ・事例2 室蘭市（総務部防災対策課 課長 武田学氏）

第2部 講演「命を守る」迫り来る日本海溝・千島海溝沿い巨大地震への対応

東京大学大学院情報学環 特任教授
日本災害情報学会 会長

片田敏孝氏

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開され、特に防災教育については、地域防災と連携した育みの環境とらえた活動を展開しています。

また、地域防災については、地域の災害文化として、災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の地域での定着を図り、これら一連の活動が認められて、平成24年に防災の功労者として2つの内閣総理大臣表彰を受賞されています。



質疑応答

※会場及び、ライブ配信中の「Zoomのチャット機能」より、質問をお受けいたします。

（進行時間の関係により、全てのご質問にお答え出来ない場合がございますので予めご了承ください。）



本シンポジウムは、公益法人土木学会継続教育（CPD）の認定プログラムです。【JSCE22-1149 / 2.0単位】
土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

お問合せ：北海道開発局事業振興部防災課【担当：五十嵐・高田】TEL. 011-709-2311

★申込方法：①参加方法（会場・オンライン・再配信のいずれかを記載）、②氏名、③所属（団体・会社名）、④電話番号（必須）、⑤住所、⑥メールアドレス（オンライン参加の方は必須）、⑦CPD登録の有無 を記入の上、メール又はFAXでお申込みください。

メール：hkd-ky-bousai-mail81@mlit.go.jp / FAX: 011-709-2132

主催：国土交通省北海道開発局 共催：苫小牧市 後援：認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム

～今、災害に強いしなやかな社会づくりを考える～
防災・減災シンポジウム
日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への備え

北海道の暮らしは、美しく豊かな自然に恵まれる一方、自然災害とも隣合わせにあります。本シンポジウムでは、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に備え、自助・共助・公助の調和がとれた「災害に強いしなやかな社会づくり」に取り組むか、みなさんと一緒に日頃からできることを考えます。

プログラム

- 14:00～開 会**
開会挨拶 北海道開発局 事業振興部長 坂場武彦
- 14:05～第1部**
胆振地域の地震・津波対策の取組
 - ・事例1 苫小牧市
市民生活部危機管理室 室長 前田正志氏
 - ・事例2 室蘭市
総務部防災対策課 課長 武田学氏
- 14:20～第2部 講 演**
「命を守る」迫り来る日本海溝・千島海溝沿い巨大地震への対応
東京大学大学院情報学環 特任教授 日本災害情報学会 会長 片田敏孝 氏
- 15:50～質疑応答**
- 16:00 閉会**

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組
●体調がすぐれない方（発熱等）は、参加をお控えください。
●会場では、手指消毒、マスクの着用、間隔を空けての着席へのご協力をお願いします。

オンラインの参加方法
●オンラインをお申込いただいた方へ、10月27日前後に視聴用のアドレスをお送りします。
●当日は、申込時の氏名・メールアドレスでご参加下さい。
申込と異なる場合、CPD認定ができません。
※オンラインでのCPD登録は、受講して得られた所見（学びや気づき）を100文字以上提出いただきます。
●質疑応答：
ライブ配信中「Zoomウェビナー」のチャット機能よりお受けいたします。（進行時間の関係により、全てのご質問にお答え出来ない場合がございますので予めご了承願います。）

会 場 苫小牧市文化交流センター アイビー・プラザ
(苫小牧市本町1丁目6-1 TEL:0144-33-8131)



●苫小牧駅より徒歩20分
※駐車スペースが約70台と限られております。
公共交通や乗り合わせでの来場にご協力をお願い致します。
(施設駐車場満車時は近隣施設の駐車場を利用いただく場合がございます。)

♪大切な人へ シンポジウムをもう一度♪
後日、10月31日のシンポジウムの様子を再配信します。「ウェビナー再配信(要申込)」「FMとまこまい実行委員会」、「苫小牧ケーブルテレビ」で配信しますので、ご希望の媒体でご視聴ください。

1 ウェビナー再配信(12月1日18:00より配信:※要申込)
●10月31日に録画したシンポジウムを再配信します。視聴をご希望の方は、下記、事前申込をお願いします。11月30日迄に視聴用のアドレスをお送りします。※CPD登録をご希望の方は申込時にお知らせください。

2 FMとまこまい実行委員会 テスト番組(12月1日より配信)
●テスト番組は実行委員会ホームページより聴講ください▶

3 苫小牧ケーブルテレビ とまこまいチャンネル放送
●放送日はケーブルテレビ番組表でご確認ください▶

申込方法
下記、必要事項を記入の上、**メール又はFAXにて、お申し込み下さい。**
*定員になり次第、締め切らせていただきます。
*CPD登録[2.0単位]を希望の方は、申し込み時にお知らせください。

申込先:北海道開発局事業振興部防災課【担当:五十嵐・高田】
E-mail: hkd-ky-bousai-mail81@mlit.go.jp FAX:011-709-2132
防災・減災シンポジウム 参加申込書 ※下表は直接入力可能です

①参加方法(会場、オンライン、再配信のいずれかを記載)	②氏 名	③所属(団体、会社名)	④住所	⑤電話番号(必須)	⑥E-mail(オンライン希望の方は必須)	⑦CPD登録の有無

* 記載された個人情報は、受付整理や当シンポジウムに関する連絡のみに利用し、それ以外の目的には使用しません。